

特別養護老人ホーム入所申込みの状況（令和4年4月）

市町村	入所申込者	入所の必要性が高いと考えられる者	備考
大阪市	2,266	1,878	<p>○特別養護老人ホーム入所申込者の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村を通じ、調査時点を令和4年4月1日として把握したもの。</li> <li>・入所申込者数とは、各特別養護老人ホームへの申込者について、市町村で複数施設への申込を整理・集約し、既に他の介護保険施設に入所している者を除き、1年以内に入所を希望している者の数を集計したもの。</li> </ul> <p>○「入所申込者」7,462人</p> <p>○「入所申込者」のうち、「入所の必要性が高いと考えられる者」6,302人</p> <p>○「入所の必要性が高いと考えられる者」の考え方 入所の必要性を判断するにあたっては、要介護度の他に、家族の状況（介護者の状況）や居住環境等により在宅サービスを利用して在宅生活に支障がある等の状況を勘案することが必要となるが、入所申込者の個々の状況を全て把握することは困難であるため、要介護度と入所希望時期に着目し下記①、②の人数を「入所の必要性が高いと考えられる者」と推定した。</p> <p>①「要介護度4及び5」の者について 厚生労働省が示した基本指針（H18.3.31 厚労告314号）において、平成26年度の目標値として、介護保険3施設の利用者合計のうち、要介護度4及び5の認定者の占める割合を70%以上にするなどとされているなど、入所者について、重度者重点化方針が示されていることから、全員を対象者と算定（4,398人）</p> <p>②「要介護度3」の者について 要介護度が中程度であり、必ずしも全員が入所の必要性が高いとは言い切れないが、本人もしくは家族が、すぐにでも入所したい（させたい）という意向を示していることを勘案して、入所希望時期を「早期希望（3ヶ月以内）」と回答した者に限って対象者と算定（1,904人）</p>
堺市	729	639	
豊中市	297	262	
池田市	74	62	
吹田市	435	359	
箕面市	99	72	
豊能町	30	27	
能勢町	4	4	
豊能計	939	786	
高槻市	218	194	
茨木市	252	220	
摂津市	123	104	
島本町	29	26	
三島計	622	544	
枚方市	418	368	
寝屋川市	269	247	
大東市	127	105	
交野市	31	25	
くすのき	357	313	
守口市	73	64	
門真市	190	175	
四條畷市	94	74	
北河内計	1,202	1,058	
八尾市	187	163	
柏原市	51	44	
東大阪市	270	211	
中河内計	508	418	
富田林市	95	75	
河内長野市	87	67	
松原市	126	107	
羽曳野市	102	87	
藤井寺市	31	23	
大阪狭山市	51	48	
太子町	16	16	
河南町	20	16	
千早赤阪村	14	2	
南河内計	542	441	
岸和田市	107	97	
泉大津市	86	63	
貝塚市	178	146	
泉佐野市	25	15	
和泉市	121	95	
高石市	17	14	
泉南市	67	58	
阪南市	19	17	
忠岡町	3	3	
熊取町	22	21	
田尻町	8	8	
岬町	1	1	
泉州計	654	538	
総合計	7,462	6,302	
政令市・中核市を除外した計	2,373	1,981	